

◎交通科学博物館のあゆみ

- 1962 (昭和 37)年 国鉄の大阪環状線開通記念事業の一環として「交通科学館」開設
- 1986 (昭和 61)年 第2展示場常時公開開始
- 1990 (平成 2)年 「交通科学博物館」に名称変更
- 1993 (平成 5)年 屋内展示室全面リニューアル実施
- 2000 (平成 12)年 英国国立鉄道博物館と姉妹提携締結
- 2002 (平成 14)年 屋外展示場「プラットフォーム・プラザ」新設
- 2012 (平成 24)年 開館 50 周年

◎参考写真及びイメージパース



▲開業当時の様子



▲現在の様子



▲開業当日の様子/1962(昭和 37)年 1 月 21 日  
開館当日の館内の様子。  
この日は 8000 人を超す入館者で賑わった



▲「レインボー・ブリッジ」渡り始め  
1963(昭和 38)年 4 月 23 日竣工/5 月 2 日命名



▲1970(昭和 45)年頃の屋外展示場の様子  
手前は、かつて展示されていたマイテ 49 形展望車



▲1970(昭和 45)年頃の館内の様子  
151 系実物大レプリカ(現在も展示中)の後ろに、581 系  
実物大レプリカ(現存せず)が見える



▲DF50形ディーゼル機関車保存展示記念セレモニー  
/1984(昭和 59)年 3 月 25 日



▲のべ入館者数 1000 万人 達成 /  
1986(昭和 61)年 10 月 9 日



▲7100 形蒸気機関車「義経」号展示披露式 /  
1991(平成 3)年 7 月 20 日



▲プラットフォーム・プラザ建設工事 /  
2002(平成 14)年 7 月 27 日 竣工



▲第 5 室「鉄道の施設としごと」、第 6 室「鉄道とくらし」  
展示リニューアルオープン/2008(平成 20)年 3 月 18 日



▲0系新幹線電車を鉄道記念物に指定 /  
2008(平成 20)年 10 月 14 日

【平成 28 年春開設予定の新鉄道博物館(仮称)外観及び本館内イメージ】



▲新鉄道博物館エントランス外観



▲展示車両「本館配置イメージ」